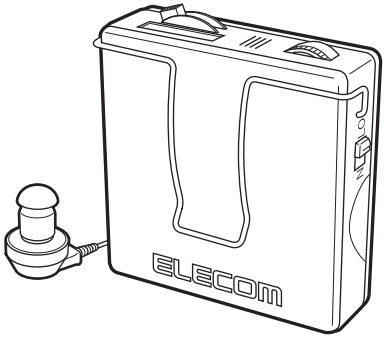
ELECOM
Healthcare

取扱説明書

やさしい補聴器

EHA-PA01 シリーズ



この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

もくじ

補聴器を初めてご使用いただく方に ・・・・・・・・・3

ご使用の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

ご使用の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
安全上のご注意(必ずお守りください)・・・・・・・・・・・・・・4
ご使用上のお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
パッケージ内容の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

ご使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

電池の入れ方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
ボリューム調整について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
出力制限スイッチについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
ご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

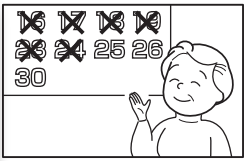
その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

お手入れの仕方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
故障かなと思われたときは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
性能一覧表・特性図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
お問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

補聴器を初めてご使用いただく方に

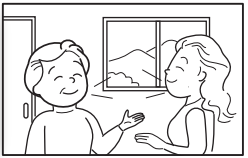
ステップ 1

最初は静かな部屋で使用して、補聴器を掛けることと音になれてください。新聞や本などを声を出して読んで、自分の声に違和感がなくなるまで、自分の声を聞く練習をします。
練習は 10 分ぐらいから始め少しずつ長くします。疲れを感じたらすぐ休みましょう。



ステップ 2

静かな部屋で一人の身近な人と話をする練習をします。



ステップ 3

2～3 人の身近な人と話をする練習をします。
単に聞くだけでなく“聞こう”とする意欲が大切です。

ステップ 4

4～5 人の人たちの会話を聞き、どの人が話をしているのか聞き分ける練習をします。

ステップ 5

慣れてきたら、戸外で。いろいろな音が聞こえてきます。何の音が聞こえるか注意しましょう。

ご使用の前に

■補聴器の使用、性能についての注意事項

○補聴器は聴力低下を補う医療機器です。他の目的には使用しないでください。

○補聴器は小さすぎる声、遠くの声、周囲の雑音が大きい時などは十分に聞き取る効果が発揮できないことがあります。

○補聴器を使用しても聞こえが悪くなる前と同じ聞こえに戻るものではありません。また、聞こえには個人差があります。

○耳鼻科医師の診療を薦められた場合は、すみやかに受診することをお勧めいたします。

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

⚠ **警告**	この表示がある項は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示がある項は、「傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は気をつけていただきたい「注意喚起」です。

この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 警告

■補聴器と電池について

幼児やペットが触れるところに置かないでください。

小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って補聴器や電池などを飲み込まないよう、周囲の人が常に注意してください。

電池を飲み込まないでください。
電池を誤って飲み込んだ時はあわてず、医師、救急医療センターなどに相談してください。

電池は火中に投げ入れたりしないでください。

万一電池が破損し、電解液に触れたときはすぐに洗ってください。

⚠ 注意

■次のような場合は補聴器の使用を直ちに中止し、耳鼻科医師にご相談ください。

- 耳だれがでたとき。
- 耳の治療が必要になったとき。
- 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
- 耳の皮膚が赤くなったり、痒み、湿疹がでたとき。

■補聴器による聴力低下を防ぐ為、次のことをお守りください。

⃠ 大きすぎる音で使用しないでください。

⃠ 喧しいところでは音量を控えめにするか、長時間使用しないようにしてください。

⃠ 自分の補聴器を他人に聞かせないでください。

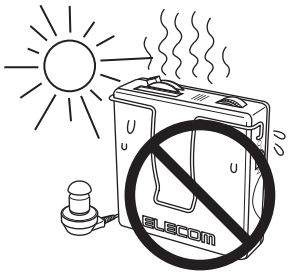
ご使用上のお願い

■補聴器は丁寧に扱ってください。

落としたり、ぶつけたりしないでください。

■補聴器は高温や湿気に弱い製品です。

- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなどは長時間置かないでください。
  風呂やシャワーにはいるときは補聴器を必ずはずしてください。
- 台所や浴室など湿気のあるところに放置しないでください。
- 雨に濡らさないでください。



■病院などで治療や検査を受けるときは…

治療や検査の種類により補聴器に具合が悪い場合があります。

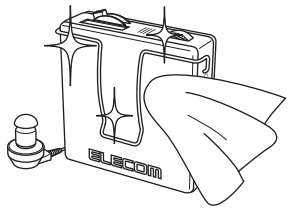
係りの人に補聴器をはずすかどうかお尋ねください。

■もし水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったら

水中に落としたときは、電池を出してよく水を切り、陰干しにして修理に出してください。

洗濯機に入れたり海水や汚水に落としたときは、電池を出して一旦真水で洗った後、よく水を切り陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨説明してください。

雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐ拭き取ってください。



■電池について

- 長時間補聴器を使用しない場合は、電池は補聴器から出して保管してください。
  電池が液漏れや膨張をおこし故障の原因となる恐れがあります。
- 電池寿命は、使用する電池の種類や使用条件により異なります。古い電池を入れたままにすると液漏れや膨張をおこす恐れがあります。
- 常に予備の電池を携帯することをお勧めします。

■電磁波が発生するところから離れてください。

ラジオ・テレビの放送所の近くや、すぐ近くで電子レンジ・IHクッキングヒーター・タクシー無線などを使用していると、放送が聞こえたり、雑音が入ったりすることがあります。
補聴器の故障ではありませんのでご了承ください。

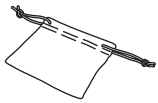
■廃棄について

補聴器、使用済みの電池は焼却すると、有害なガスが発生したり破裂したりする恐れがありますので、絶対に可燃物とは一緒に処分しないでください。
処分するときは自治体指定の方法で処分してください。

パッケージ内容の確認

補聴器本体+イヤホン

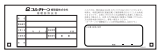
耳せん(3個)



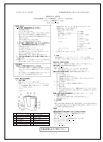
収納ポーチ

取扱説明書
(本書)

簡単マニュアル

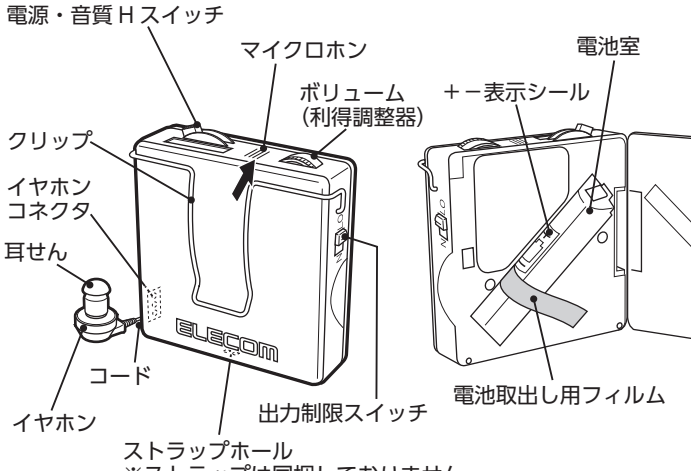


保証書



医療機器添付文書

各部の名称



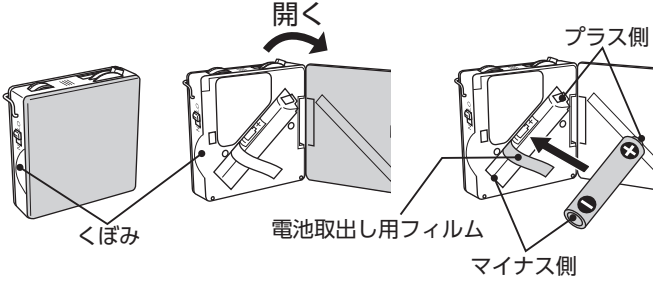
※ストラップは同梱しておりません。

ご使用方法

電池の入れ方

●電池は単四形乾電池1本です

●本体側面のくぼみに爪先をかけ開閉蓋を開けてください。
プラスマイナスを間違えないよう電池を電池室の表示に合わせ、電池取出しフィルムに乗せて入れます。開閉蓋はしっかり締めます。



⚠ 注意：

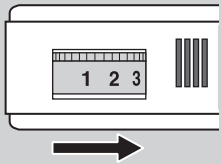
電池を表示と逆向きに入れないでください。電池を表示と逆向きに入れると、電池からの液もれや発熱、破裂の原因になります。ご注意ください。

●電池の使用可能時間は連続約330時間です。
(アルカリ乾電池使用時)
※ご使用状況により異なります。

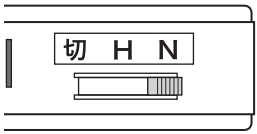
ご使用方法

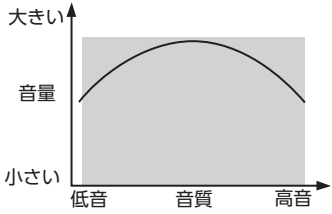
電源スイッチを入れます

注意：
電源を入れる前に必ずボリュームを1にしてください。

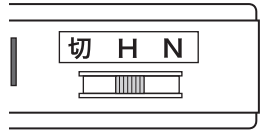


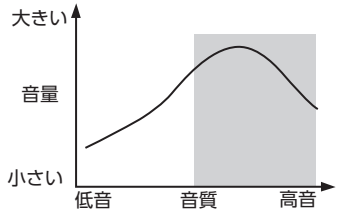
- ●電源スイッチは〈N／ノーマル音質〉または〈H ／高音(ハイ)強調音質〉にしたときに音が入り、補聴器がはたらきます。(通常は〈N〉で使用します。)
- ●スイッチを〈H〉にすると騒音抑制回路が働きます。周りの騒音がおおきくて会話が聞き取りにくい場合や、低域の音が気になるような時にお使いください。





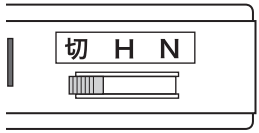
N（ノーマル）
全体の音域を大きくします





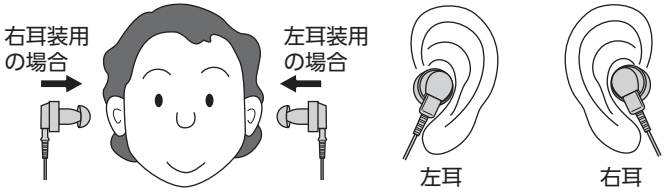
H（ハイ）
低音の音域を軽減し、高音の音域を強調します。

●補聴器を使用しない時は必ず電源スイッチを〈切〉にしてください。
〈N〉または〈H〉のままにすると電池は消費し続けます。

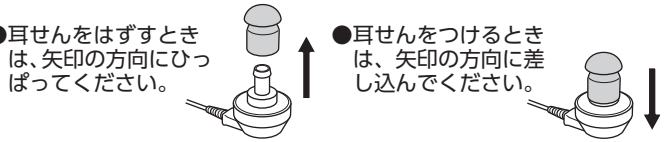


イヤホンを耳に入れます

●イヤホンの耳せんを耳にぴったりと入れてください。ぴったりと入っていないと、音が漏れてピーピーと発振音がきこえます。(これは本体の故障ではありません)ご自分に合った耳せんをお選びください。



●本製品には小、中、大の3種類が付属しています。



※耳せんが硬くなってしまったり紛失した場合、別売りの耳せんをお買い求めください。

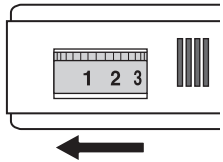
ボリューム調整について

ボリューム(利得調整器)の調整について

●ボリュームを矢印の方向へまわすと音は次第に大きくなります。
数字は1～8まであり、1で最小8で最大の音量です。

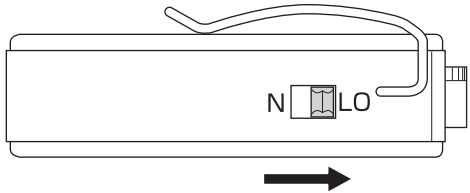
●ボリューム調整は2～3m離れた普通の会話が心地よく聞ける程度の数字が適当です。
ちょうど良い音より心もち小さくし、音量をあまり大きくしすぎないことが大切です。

●静かなところでは多少音を大きくしても構いませんが、騒々しいところでは、音を小さくしてお聞きください。



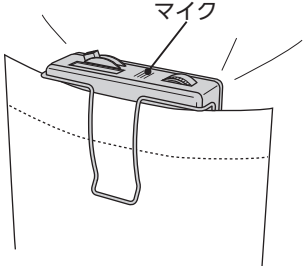
出力制限スイッチについて

●強い出力を抑える出力制限スイッチは本体の側面にあります。
ドアがバタンと閉まる音や食器がぶつかる音などの衝撃音が気になる場合、
出力制限スイッチを〈LO〉にして使用してください。出力制限がかかり、大きすぎる音を抑えます。
〈N〉の場合は出力制限が掛かりません。（通常は〈N〉で使用します）



⚠ 注意：

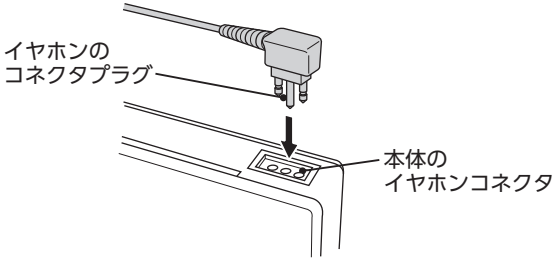
※本体上部のマイクを塞がないでください。



クリップはポケットなどにいれてご使用になるとき、図のようにマイクが隠れないようにしてご使用ください。

⚠ 注意：

※イヤホンが抜けてしまった場合は、本体の電源スイッチを〈切〉にして、本体のイヤホンコネクタにイヤホンケーブルの先にあるプラグを差し込んでください。



※イヤホンのコネクタプラグには触れないようご注意ください。

その他

お手入れの仕方

●補聴器は常に清潔にしておいてください。

●補聴器のお手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
汚れがひどいときは、真水を湿らせた柔らかい布で汚れを落としたあと、乾拭きしてください。

●耳せんに耳あかが詰まった場合は、ぬるま湯で洗うか、新しい耳せんと交換してください。

●マイクロホン部が詰まったときは、お求めになられた販売店またはコルチトーン補聴器(23 ページ)までご相談ください。

注意：故障の原因になりますので音の出口・マイクロホン部にはピンなどを差し込まないでください。

次の点には充分ご注意ください。

●常に耳の中は清潔にしておいてください。補聴器に耳あかがつまったりすると故障の原因となります。

●洗髪したときは髪をよく乾かしてから装着してください。ヘアスプレー等をご使用の際は取り外してください。

●閉め切った車の中やストーブのそば、台所、風呂場などの暑い場所には長時間置かないでください。

※音が弱くなったとき及び音が出ないときは電池を交換してください。それでも良くならないときは、お求めになられた販売店またはコルチトーン補聴器(23 ページ)までお問い合わせください。

アフターサービスについて

1．保証書(別途添付しております)
保証書は必ず「お買上店名、お買上日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

2．保証期間中、修理依頼されるとき
恐れ入りますが、保証書を添えてお求めになられた販売店へまたはコルチトーン補聴器(23 ページ)までお問い合わせください。
保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有料修理となります。

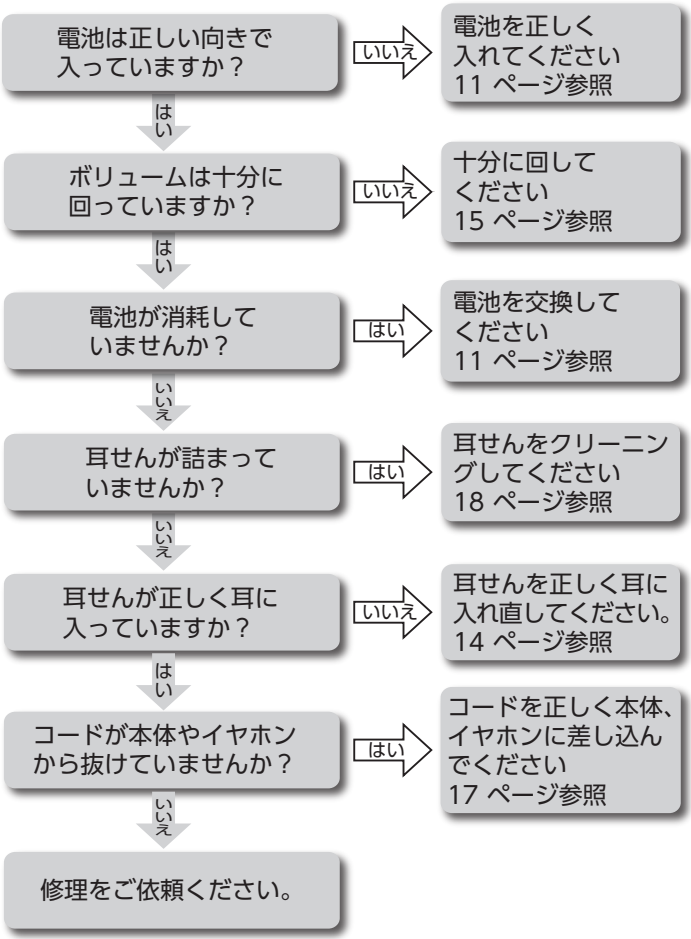
3．保証期間経過後の修理について
お求めになられた販売店またはコルチトーン補聴器(23 ページ)までご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

4．部品の保有期間
この補聴器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

5．その他のお問い合わせは
アフターサービスなどについてのご不明な点は、お求めになられた販売店またはコルチトーン補聴器(23 ページ)までお問い合わせください。

故障かなと思われたときは

補聴器の聞こえ方が悪くなったときは、次の要領でお調べください。



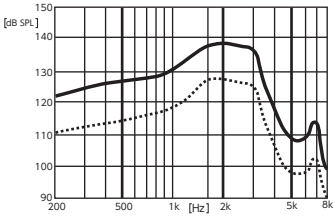
性能一覧表・特性図

■性能一覧

型名		EHA-PA01
外装イヤホンの形式		EP-M01
規準周波数		1 600Hz
90dB最大出力音圧レベル	500Hz	127dB SPL
	規準周波数	138dB SPL±5dB
	ピーク値	143dB SPL 以下
最大音響利得		68dB±5dB
等価入力雑音レベル		28dB以下
全高調波ひずみ	500Hz	20% 以下
	800Hz	20% 以下
	1600Hz	6% 以下
電池電流		3.0mA以下
使用電池		アルカリ単四乾電池
電池寿命		約330時間
出力制限装置の効果		12dB
音質調整器の効果(400Hz)		スイッチ〈H〉 11dB
本体の寸法および重さ		50.0mm(長さ) 50.0mm(幅) 14.0mm(厚さ) 33.0g(重さ)

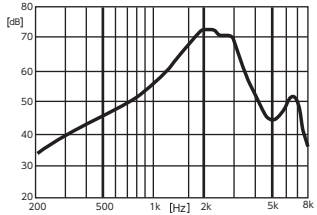
測定条件は日本工業規格 JIS C5512-2000(密閉型擬似耳)に準拠しています。
利得調整器の規準の位置は利得最大より７dB低い値です。
改良のため仕様は予告なく変更される場合があります。
本体の重さは電池を含んでいません。

●90dB 最大出力音圧レベル
周波数レスポンスおよび出力制限の効果

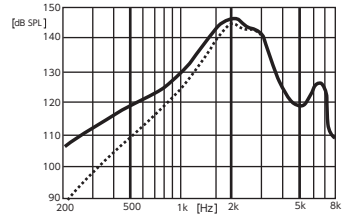


90dB 最大出力音圧レベル ——
出力制限の効果(出力制限スイッチ LO) ·····

●最大音響利得
周波数レスポンス

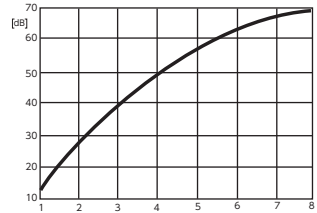


●規準周波数レスポンス
およびスイッチ(H)の効果



入力音圧 60dB
規準周波数レスポンス ——
スイッチ(H) ·····

●利得調整器の変化特性



入力音圧 60dB
出力制限：オフ
F＝1600Hz

■製品概要

医療機器のクラス	管理医療機器
一般的名称	ポケット型補聴器
販売名	コルチトーン補聴器ポケット型
形式	EHA-PA01
製造業者名	コルチトーン補聴器株式会社 東京工場
製造販売業者名	コルチトーン補聴器株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷４－１－５ 電話　03-3813-9911 FAX　03-3814-9200

お問い合わせ先

本製品はエレコム株式会社が販売し、コルチトーン補聴器株式会社が製造・製品サポートを行っております。
製品トラブル、部品購入など各種お問い合わせは以下の窓口までお問い合わせください。

コルチトーン補聴器株式会社（エレコム製品専用窓口）
〒113-0033　東京都文京区本郷４－１－５
電話　03-5931-8626（平日9時～ 5時、土日祝日休み）
FAX　03-3814-9200